

政策評価調書(5年度実績)

政策名	海外戦略の推進	政策コード	Ⅱ-4	関係部局名	企画振興部、福祉保健部、商工観光労働部、農林水産部、教育庁
-----	---------	-------	-----	-------	-------------------------------

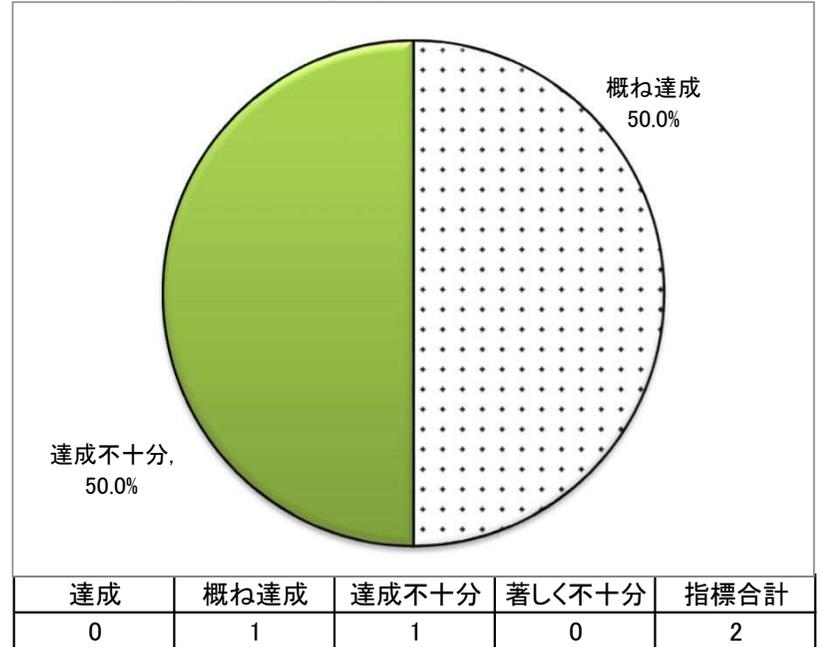
【Ⅰ. 政策の概要】

海外の活力や人材を取り込み、ものづくり産業や農林水産物・加工品、海外誘客など、分野別にターゲットとなる国・地域を定めた海外戦略を展開するとともに、海外展開の基盤となるネットワーク強化や、留学生の県内定着に向けた就職・起業支援、外国人労働者の受入環境の整備など、多文化共生社会の構築を図る。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	海外に開かれたネットワークづくりと輸出促進・多文化共生社会の構築	概ね達成	B

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

少子高齢化や人口減少の進展に伴い、国内需要の縮小が懸念される中、海外の活力を積極的に取り込んでいくため、「大分県海外戦略(2022～2024)」に基づき、海外政府機関との連携推進等による県内企業等が海外展開しやすい環境づくりや、オンライン商談等による新規販路開拓、今後本格回復が見込まれるインバウンドの誘客促進等に取り組む必要がある。

また、県内の人口10万人当たりの留学生数は全国トップクラスという強みを活かし、グローバル人材として優秀な留学生の卒業後の県内定着を図るため、引き続き「おおいた留学生ビジネスセンター」による留学生の県内就職・起業を促進していくことが重要である。

外国人材へのニーズが高まるなか、外国人材から選ばれる県になるため、外国人が地域の一員として活躍できる環境づくりや、令和6年能登半島地震を踏まえた災害時の外国人支援などが求められている。

【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	—